

CREST 研究課題「リアルタイム宇宙天気シミュレーションの研究」の進捗

Progress of CREST study real time space weather simulation

田中 高史 [1]

Takashi Tanaka[1]

[1] 九大

[1] Kyushu University

平成16年度にJSTのCRESTに応募した標記の課題が採用され、これまで2年半の研究が行われた。この研究課題は九州大学、NICT、気象大学校の分担により実施されている。ここでは、JST－CRESTでこれまでに得られた結果について、その概略を報告する。CRESTとは、戦略的創造研究推進事業の略であり、JSTによってその時期に推進すべき研究領域が定められ、その研究領域に対して研究課題が募集される。標記の研究課題は、研究領域・「シミュレーション技術の革新と実用化基盤の構築」で採用されたものである。研究課題「リアルタイム宇宙天気シミュレーション」でこれまでに実施された研究は、1．リアルタイム磁気圏シミュレーションの構築、2．磁気圏構造の詳細解析、3．太陽太陽風結合モデルの開発、4．MHD－粒子連成モデルの開発、の4テーマである。